★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／不動産投信（リート）	
信託期間	約14年９カ月間（2013年12月20日～2028年９月15日）	
運用方針	配当利回りを重視した運用により信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	ダイワ・ＵＳ－ＲＥＩＴ・オープン・マザーファンドの受益証券
	ダイワ・ＵＳ－ＲＥＩＴ・オープン・マザーファンド	米国の金融商品取引所上場（上場予定を含みます。以下同じ。）および米国の店頭登録（登録予定を含みます。以下同じ。）の不動産投資信託の受益証券または不動産投資法人の投資証券（以下「不動産投資信託証券」といいます。）
ベビーファンドの運用方法	①主として、マザーファンドの受益証券に投資することにより、ベンチマーク（ＦＴＳＥ　ＮＡＲＥＩＴ®エクイティＲＥＩＴ・インデックス（配当金込み、円ヘッジ指数））を中長期的に上回ることをめざして運用を行ないます。 ※当該指数は、ＦＴＳＥ International Limitedが発表する配当金込みの米ドルベース指数から、委託会社が円ヘッジベースに換算した指数とします。 ②マザーファンドの受益証券の組入比率は、通常の状態で高位に維持することを基本とします。 ③保有実質外貨建資産については、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行ないます。	
マザーファンドの運用方法	①主として米国の金融商品取引所上場および米国の店頭登録の不動産投資信託証券に投資し、ベンチマーク（ＦＴＳＥ　ＮＡＲＥＩＴ®エクイティＲＥＩＴ・インデックス（配当金込み、円ベース指数））を中長期的に上回ることをめざして運用を行ないます。 ※当該指数は、ＦＴＳＥ International Limitedが発表する配当金込みの米ドルベース指数から、委託会社が円ベースに換算した指数とします。 ②投資にあたっては、以下の方針に従って行なうことを基本とします。 イ．米ドル建資産のポートフォリオの配当利回りが、市場平均以上となることをめざします。 ※市場平均とはＦＴＳＥ　ＮＡＲＥＩＴ®エクイティＲＥＩＴ・インデックス（配当金込み、米ドルベース指数）の配当利回りを指すものとします。 ロ．ファンダメンタルズ分析を行ない、安定的な配当が見込める銘柄を選定します。 ハ．ポートフォリオの構築にあたっては、セクターおよび地域の配分を考慮します。 ③米ドル建資産の運用にあたっては、コーヘン＆スティアーズ・キャピタル・マネジメント・インクに運用の指図にかかる権限を委託します。 ④不動産投資信託証券の組入比率は、通常の状態で信託財産の純資産総額の80％程度以上に維持することを基本とします。 ⑤保有外貨建資産の為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは行ないません。	
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの投資信託証券組入上限比率	無制限
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、信託財産の成長に資することを目的に、配当等収益の中から基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、配当等収益が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	

当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行ないます。ファミリーファンド方式とは、受益者からの資金をまとめてベビーファンド（当ファンド）とし、その資金を主としてマザーファンドの受益証券に投資して、実質的な運用をマザーファンドで行なう仕組みです。

ダイワ・ＵＳ－ＲＥＩＴ・オープン（年１回決算型）為替ヘッジあり

運用報告書（全体版）
第５期
（決算日　2018年９月18日）

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「ダイワ・ＵＳ－ＲＥＩＴ・オープン（年１回決算型）為替ヘッジあり」は、このたび、第５期の決算を行ないました。

ここに、期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託
Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目９番１号
お問い合わせ先（コールセンター）
ＴＥＬ　０１２０－１０６２１２
（営業日の９：00～17：00）
http://www.daiwa-am.co.jp/

設定以来の運用実績

決算期	基準価額			FTSE NAREIT®エクイティREIT・インデックス（配当金込み、円ヘッジ指数）		投資信託証券組入比率	純資産総額
		税込み分配金	期中騰落率	（ベンチマーク）	期中騰落率		
	円	円	%		%	%	百万円
1期末（2014年9月17日）	11,422	0	14.2	11,761	17.6	98.1	10
2期末（2015年9月17日）	12,101	0	5.9	12,517	6.4	96.3	4
3期末（2016年9月20日）	13,815	0	14.2	14,810	18.3	96.4	53
4期末（2017年9月19日）	13,571	0	△ 1.8	15,023	1.4	97.2	134
5期末（2018年9月18日）	13,844	0	2.0	15,344	2.1	95.3	147

（注1）ＦＴＳＥ　ＮＡＲＥＩＴ®エクイティＲＥＩＴ・インデックス（配当金込み、円ヘッジ指数）は、ＦＴＳＥ International Limitedが発表するＦＴＳＥ　ＮＡＲＥＩＴ®エクイティＲＥＩＴ・インデックス（配当金込み、米ドルベース指数）のパフォーマンスから、ヘッジコストを日次ベースで差し引き、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。ヘッジコストの算出にあたっては米ドルと日本円のＬＩＢＯＲ1カ月金利の金利差を採用しております。

（注2）海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

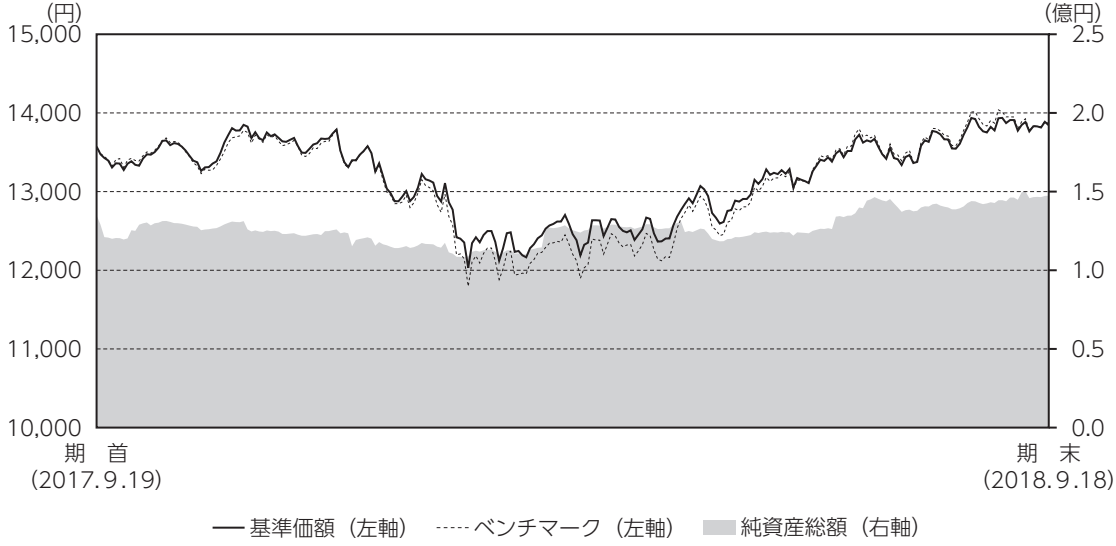
（注3）投資信託証券組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

出典：FTSE International Limited（以下、「FTSE」）©FTSE［2017年］。FTSE®は、ロンドン証券取引所グループ会社が所有する商標であり、ライセンスに基づきFTSE International Limitedによって使用されています。“NAREIT®”はthe National Association of Real Estate Investment Trusts（“NAREIT”）の商標です。本インデックスに関する全ての知的財産権はすべてFTSEおよびNAREITに帰属します。FTSEのインデックス、FTSE Ratings、またはその基礎データに関する瑕疵や不作為については、FTSE並びにライセンサ各社はいずれも一切の責任を負いません。また、書面に基づくFTSEの同意がない限り、FTSEのデータの再配信も許可されません。

“Source：FTSE International Limited(“FTSE”)©FTSE[2017]. “FTSE®” is a trade mark of the London Stock Exchange Group companies and is used by FTSE International Limited under licence. “NAREIT®” is a trade mark of the National Association of Real Estate Investment Trusts(“NAREIT”).All intellectual property rights in the Index vest in FTSE and NAREIT.Neither FTSE nor its licensors accept any liability for any errors or omissions in the FTSE indices and/or FTSE ratings or underlying data.No further distribution of FTSE Data is permitted without FTSE's express written consent.”

運用経過

基準価額等の推移について



（注）ベンチマークは、期首の基準価額をもとに指数化したものです。

＊ベンチマークはＦＴＳＥ　ＮＡＲＥＩＴ®エクイティＲＥＩＴ・インデックス（配当金込み、円ヘッジ指数）です。

■基準価額・騰落率

期　首：13,571円
期　末：13,844円
騰落率：2.0%

■基準価額の主な変動要因

日米金利差の拡大を背景とした為替ヘッジコストの増大はマイナス要因となりましたが、米国リート市況が上昇したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

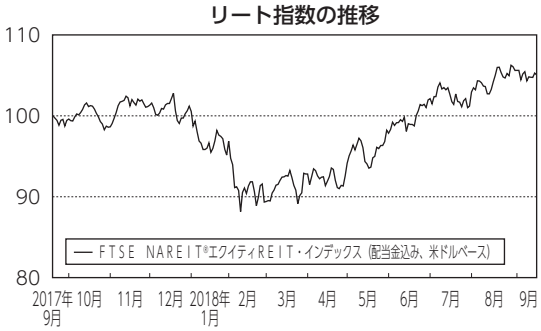
ダイワ・US－REIT・オープン（年1回決算型）為替ヘッジあり

年　　月　　日	基準価額		FTSE NAREIT®エクイティREIT・インデックス（配当金込み、円ヘッジ指数）		投資信託証券組入比率
		騰落率	（ベンチマーク）	騰落率	
	円	%		%	%
（期首）2017年9月19日	13,571	－	15,023	－	97.2
9月末	13,355	△1.6	14,835	△ 1.3	96.3
10月末	13,311	△1.9	14,690	△ 2.2	95.6
11月末	13,633	0.5	15,050	0.2	94.8
12月末	13,578	0.1	15,038	0.1	95.5
2018年1月末	12,875	△5.1	14,101	△ 6.1	92.5
2月末	12,234	△9.9	13,217	△12.0	94.3
3月末	12,636	△6.9	13,710	△ 8.7	94.8
4月末	12,570	△7.4	13,648	△ 9.2	96.4
5月末	13,150	△3.1	14,452	△ 3.8	94.2
6月末	13,485	△0.6	14,975	△ 0.3	95.7
7月末	13,378	△1.4	14,828	△ 1.3	94.6
8月末	13,871	2.2	15,443	2.8	94.3
（期末）2018年9月18日	13,844	2.0	15,344	2.1	95.3

（注）騰落率は期首比。

投資環境について　(2017.9.20～2018.9.18)

■米国リート市況



（指数は期首を100として指数化しています。）

米国リート市況は上昇しました。

米国リート市況は、期首よりレンジ相場となりましたが、2018年に入ると、法人税減税を柱とした税制改革法案が可決されたことや、好調な雇用統計などを受けた米国の長期金利の急上昇が嫌気されたことなどを背景に、２月までは軟調な相場展開となりました。その後は、好調な米国経済や主要リートの業績見通しなどを背景に、堅調な展開が続きました。

用途別では、好調な経済を背景に旅行需要が拡大するとの見方から、ホテル／リゾートセクターが堅調に推移しました。一方、長期金利上昇の影響を受けやすいヘルスケアセクターは軟調でした。

前期における「今後の運用方針」

■当ファンド

主要投資対象である「ダイワ・ＵＳ－ＲＥＩＴ・オープン・マザーファンド」の受益証券の組入比率を高位に維持するほか、円買い／米ドル売りのフルヘッジポジションを維持する方針です。

■ダイワ・ＵＳ－ＲＥＩＴ・オープン・マザーファンド

ポートフォリオ全体の方針は、安定的な配当利回りの確保と信託財産の中長期的な成長をめざしており、現在は財務体質が良好で割安感のある大型リートが有望であるとみています。また、外貨建資産の運用にあたっては、コーヘン＆スティアーズ・キャピタル・マネジメント・インク（以下、Ｃ＆Ｓ）に運用の指図にかかる権限を委託し、今後の運用を行なってまいります。

ポートフォリオについて (2017.9.20～2018.9.18)

■当ファンド

主要投資対象である「ダイワ・ＵＳ－ＲＥＩＴ・オープン・マザーファンド」の受益証券の組入比率を高位に維持したほか、円買い／米ドル売りのフルヘッジポジションを維持しました。

■ダイワ・ＵＳ－ＲＥＩＴ・オープン・マザーファンド

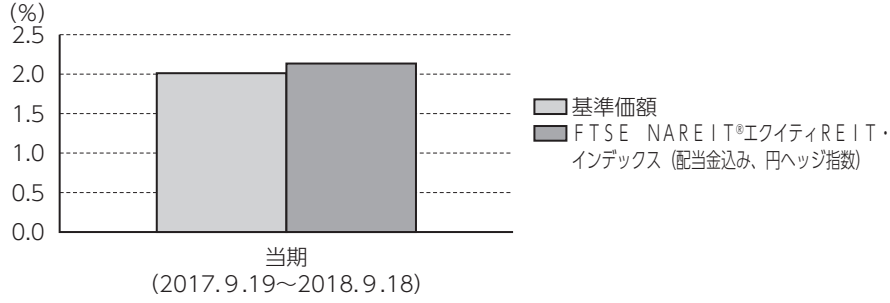
主として米国の金融商品取引所上場および米国の店頭登録のリートに投資し、ベンチマーク（ＦＴＳＥ　ＮＡＲＥＩＴ®エクイティＲＥＩＴ・インデックス（配当金込み、円ベース指数））を中長期的に上回ることをめざして運用を行ないました。また、外貨建資産の運用にあたっては、Ｃ＆Ｓに運用の指図にかかる権限を委託し、保有不動産の価値などと比較して魅力的であると判断される銘柄を中心に分散投資を行ないました。個別銘柄の入れ替えについては、Ｃ＆Ｓが独自の評価方法によって割安と判断した銘柄を組み入れ、割高と判断した銘柄を売却しました。

ベンチマークとの差異について

当期のベンチマーク（ＦＴＳＥ　ＮＡＲＥＩＴ®エクイティＲＥＩＴ・インデックス（配当金込み、円ヘッジ指数））の騰落率は2.1％となりました。一方、当ファンドの基準価額の騰落率は2.0％となりました。

業種比率では、ヘルスケアセクターのアンダーウエートがプラス要因となりました。また、銘柄選択においては、特殊用途施設セクターはプラス要因となったものの、オフィスセクターはマイナス要因となりました。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額とベンチマークとの騰落率の対比です。



分配金について

長期投資の観点から、当期の分配は見送らせていただきました。
なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（１万口当り）

項目			当期 2017年９月20日 ～2018年９月18日
当期分配金（税込み）		(円)	―
	対基準価額比率	(%)	―
	当期の収益	(円)	―
	当期の収益以外	(円)	―
翌期繰越分配対象額		(円)	3,844

（注１）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
（注２）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
（注３）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

今後の運用方針

■当ファンド

主要投資対象である「ダイワ・ＵＳ－ＲＥＩＴ・オープン・マザーファンド」の受益証券の組入比率を高位に維持するほか、円買い／米ドル売りのフルヘッジポジションを維持する方針です。

■ダイワ・ＵＳ－ＲＥＩＴ・オープン・マザーファンド

ポートフォリオ全体の方針は、安定的な配当利回りの確保と信託財産の中長期的な成長をめざしており、現在は財務体質が良好で割安感のある大型リートが有望であるとみています。また、外貨建資産の運用にあたっては、Ｃ＆Ｓに運用の指図にかかる権限を委託し、今後の運用を行なってまいります。

1万口当りの費用の明細

項　　目	当期 (2017.9.20～2018.9.18)		項　目　の　概　要
	金　額	比　率	
信　託　報　酬	209円	1.581%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 **期中の平均基準価額は13,190円です。**
（投　信　会　社）	(102)	(0.770)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
（販　売　会　社）	(101)	(0.768)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受　託　銀　行）	(6)	(0.043)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	9	0.071	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（投資信託証券）	(9)	(0.071)	
有価証券取引税	0	0.001	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（投資信託証券）	(0)	(0.001)	
そ　の　他　費　用	8	0.060	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（保　管　費　用）	(2)	(0.016)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監　査　費　用）	(1)	(0.005)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（そ　の　他）	(5)	(0.039)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合　　計	226	1.714	

（注1）期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。
（注2）金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。
（注3）比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

（2017年9月20日から2018年9月18日まで）

	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・US－REIT・オープン・マザーファンド	24,755	70,540	23,994	70,100

（注）単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当期中における利害関係人との取引はありません。

■投信会社（自社）による当ファンドの設定・解約および保有状況

期首保有額	期中設定額	期中解約額	期末保有額	取引の理由
百万円	百万円	百万円	百万円	
1	－	1	－	当初設定時における取得とその処分

（注1）金額は元本ベース。
（注2）単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種類	期首	当期末	
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
ダイワ・US－REIT・オープン・マザーファンド	46,185	46,946	146,571

（注）単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2018年9月18日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
ダイワ・US－REIT・オープン・マザーファンド	146,571	98.5
コール・ローン等、その他	2,279	1.5
投資信託財産総額	148,850	100.0

（注1）評価額の単位未満は切捨て。
（注2）外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、9月18日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝111.83円です。
（注3）ダイワ・US－REIT・オープン・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（589,135,956千円）の投資信託財産総額（594,598,525千円）に対する比率は、99.1％です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2018年9月18日現在

項目	当期末
（A）資産	**290,617,272円**
コール・ローン等	2,275,711
ダイワ・US－REIT・オープン・マザーファンド(評価額)	146,571,177
未収入金	141,770,384
（B）負債	**143,206,690**
未払金	142,152,920
未払解約金	4
未払信託報酬	1,050,257
その他未払費用	3,509
（C）純資産総額(A－B)	**147,410,582**
元本	106,480,613
次期繰越損益金	40,929,969
（D）受益権総口数	**106,480,613口**
1万口当り基準価額(C／D)	**13,844円**

＊期首における元本額は99,438,832円、当期中における追加設定元本額は60,180,877円、同解約元本額は53,139,096円です。
＊当期末の計算口数当りの純資産額は13,844円です。

■損益の状況

当期　自2017年９月20日　至2018年９月18日

項目	当期
(A) 配当等収益	△ **1,389円**
受取利息	255
支払利息	△ 1,644
(B) 有価証券売買損益	**6,812,615**
売買益	23,505,419
売買損	△16,692,804
(C) 信託報酬等	△ **2,013,978**
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	**4,797,248**
(E) 前期繰越損益金	**1,557,214**
(F) 追加信託差損益金	**34,575,507**
(配当等相当額)	(8,539,331)
(売買損益相当額)	(26,036,176)
(G) 合計(D＋E＋F)	**40,929,969**
次期繰越損益金(G)	**40,929,969**
追加信託差損益金	34,575,507
(配当等相当額)	(8,539,331)
(売買損益相当額)	(26,036,176)
分配準備積立金	6,355,851
繰越損益金	△ 1,389

（注１）信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
（注２）追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
（注３）収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程（総額）」の表をご参照ください。
（注４）投資信託財産（親投資信託）の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用：315,111円（未監査）

■収益分配金の計算過程（総額）

項目	当期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	4,798,103
(c) 収益調整金	34,575,507
(d) 分配準備積立金	1,557,748
(e) 当期分配対象額(a＋b＋c＋d)	40,931,358
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額(e－f)	40,931,358
(h) 受益権総口数	106,480,613口

当ファンドは少額投資非課税制度「ＮＩＳＡ（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアＮＩＳＡ」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

ダイワ・ＵＳ－ＲＥＩＴ・オープン・マザーファンド

運用報告書　第29期（決算日　2018年９月18日）

（計算期間　2018年３月20日～2018年９月18日）

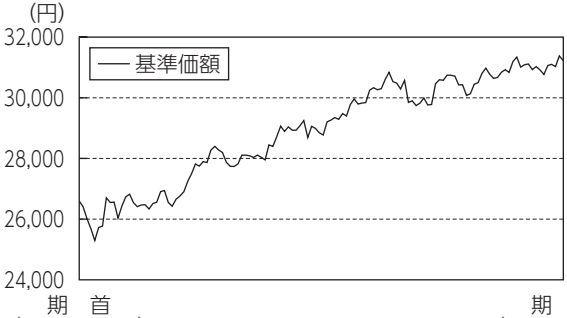
ダイワ・ＵＳ－ＲＥＩＴ・オープン・マザーファンドの第29期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	配当利回りを重視した運用により信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	米国の金融商品取引所上場（上場予定を含みます。以下同じ。）および米国の店頭登録（登録予定を含みます。以下同じ。）の不動産投資信託の受益証券または不動産投資法人の投資証券（以下「不動産投資信託証券」といいます。）
運用方法	①主として米国の金融商品取引所上場および米国の店頭登録の不動産投資信託証券に投資し、ベンチマーク（ＦＴＳＥ　ＮＡＲＥＩＴ®エクイティＲＥＩＴ・インデックス（配当金込み、円ベース指数））を中長期的に上回ることをめざして運用を行ないます。 ※当該指数は、ＦＴＳＥ International Limitedが発表する配当金込みの米ドルベース指数から、当社が円ベースに換算した指数とします。 ②投資にあたっては、以下の方針に従って行なうことを基本とします。 イ．米ドル建資産のポートフォリオの配当利回りが、市場平均以上となることをめざします。 ※市場平均とはＦＴＳＥ　ＮＡＲＥＩＴ®エクイティＲＥＩＴ・インデックス（配当金込み、米ドルベース指数）の配当利回りを指すものとします。 ロ．ファンダメンタルズ分析を行ない、安定的な配当が見込める銘柄を選定します。 ハ．ポートフォリオの構築にあたっては、セクターおよび地域の配分を考慮します。 ③米ドル建資産の運用にあたっては、コーヘン＆スティアーズ・キャピタル・マネジメント・インクに運用の指図にかかる権限を委託します。 ④不動産投資信託証券の組入比率は、通常の状態で信託財産の純資産総額の80％程度以上に維持することを基本とします。 ⑤保有外貨建資産の為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは行ないません。
投資信託証券組入制限	無制限

大和投資信託
Daiwa Asset Management
東京都千代田区丸の内一丁目９番１号
http://www.daiwa-am.co.jp/

■当期中の基準価額と市況の推移



年月日	基準価額		FTSE NAREIT®エクイティREIT・インデックス(配当金込み、円ベース指数)(ベンチマーク)		投資信託証券組入比率
		騰落率		騰落率	
	円	%		%	%
(期首)2018年3月19日	26,597	－	28,378	－	97.3
3月末	26,548	△ 0.2	28,327	△ 0.2	96.2
4月末	27,243	2.4	29,081	2.5	96.7
5月末	28,446	7.0	30,671	8.1	96.7
6月末	29,776	12.0	32,381	14.1	96.4
7月末	29,777	12.0	32,274	13.7	96.6
8月末	31,010	16.6	33,694	18.7	95.8
(期末)2018年9月18日	31,221	17.4	33,750	18.9	95.9

(注1) 騰落率は期首比。
(注2) FTSE NAREIT®エクイティREIT・インデックス(配当金込み、円ベース指数)は、FTSE International Limitedが発表するFTSE NAREIT®エクイティREIT・インデックス(配当金込み、米ドルベース指数)をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。
(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：26,597円　期末：31,221円　騰落率：17.4%

【基準価額の主な変動要因】

米国リート市況が上昇したことや、為替相場において米ドルが対円で上昇（円安）したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○米国リート市況

米国リート市況は上昇しました。

米国リート市況は、好調な米国経済や主要リートの業績見通しなどを背景に、堅調な相場展開となりました。

用途別では、長期金利の安定や需給改善を好感したヘルスケアセクターが堅調に推移しました。一方、今後の賃料成長見通しに対する警戒感が強まったオフィスセクターのパフォーマンスが相対的に低調でした。

○為替相場

米ドル為替相場は、対円で上昇（円安）しました。

米ドルの対円為替相場は、期首においては、米国が保護主義的な政策を相次いで打ち出す中で円は一時上昇傾向となりました。しかし2018年4月以降は、米国の金利が上昇したことやそれまでの米ドル安の反動もあり、米ドルが上昇傾向となりました。

◆前期における「今後の運用方針」

ポートフォリオ全体の方針は、安定的な配当利回りの確保と信託財産の中長期的な成長をめざしており、現在は財務体質が良好で割安感のある大型リートが有望であるとみています。また、外貨建資産の運用にあたっては、コーヘン＆スティアーズ・キャピタル・マネジメント・インク（以下、C＆S）に運用の指図にかかる権限を委託し、今後の運用を行なってまいります。

◆ポートフォリオについて

主として米国の金融商品取引所上場および米国の店頭登録のリートに投資し、ベンチマーク（FTSE NAREIT®エクイティREIT・インデックス（配当金込み、円ベース指数））を中長期的に上回ることをめざして運用を行ないました。また、外貨建資産の運用にあたっては、C＆Sに運用の指図にかかる権限を委託し、保有不動産の価値などと比較して魅力的であると判断される銘柄を中心に分散投資を行ないました。個別銘柄の入れ替えについては、C＆Sが独自の評価方法によって割安と判断した銘柄を組み入れ、割高と判断した銘柄を売却しました。

◆ベンチマークとの差異について

当期のベンチマークの騰落率は18.9%となりました。一方、当ファンドの基準価額の騰落率は17.4%となりました。

業種比率では、ヘルスケアセクターのアンダーウエートがマイナス要因となった一方、データセンターセクターのオーバーウエートはプラス要因となりました。また、銘柄選択においては、オフィスとヘルスケアの両セクターがマイナス要因となった一方、ショッピングモールと特殊用途施設の両セクターはプラス要因となりました。

《今後の運用方針》

ポートフォリオ全体の方針は、安定的な配当利回りの確保と信託財産の中長期的な成長をめざしており、現在は財務体質が良好で割安感のある大型リートが有望であるとみています。また、外貨建資産の運用にあたっては、C＆Sに運用の指図にかかる権限を委託し、今後の運用を行なってまいります。

■1万口当りの費用の明細

項　目	当　期
売買委託手数料	11円
（投資信託証券）	(11)
有価証券取引税	0
（投資信託証券）	(0)
その他費用	11
（保管費用）	(2)
（その他）	(8)
合　計	22

（注1）期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。
（注2）各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

■売買および取引の状況
投資信託証券

（2018年3月20日から2018年9月18日まで）

		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
		千口	千アメリカ・ドル	千口	千アメリカ・ドル
外国	アメリカ	36,749.262 (△ 4,089.039)	1,192,830 (－)	51,966.637 (－)	1,813,530 (－)

（注1）金額は受渡し代金。
（注2）買付( )内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。
（注3）売付( )内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
（注4）金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄
投資信託証券

（2018年3月20日から2018年9月18日まで）

当期 買付				当期 売付			
銘柄	口数	金額	平均単価	銘柄	口数	金額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
WELLTOWER INC（アメリカ）	2,962.967	20,169,262	6,807	EQUITY RESIDENTIAL（アメリカ）	2,497.965	17,091,994	6,842
HCP INC（アメリカ）	4,894.062	14,133,516	2,887	BOSTON PROPERTIES INC（アメリカ）	1,119.253	16,005,259	14,299
ESSEX PROPERTY TRUST INC（アメリカ）	440.485	11,770,504	26,721	GGP INC（アメリカ）	6,717.435	15,328,867	2,281
LIFE STORAGE INC（アメリカ）	813.473	8,653,507	10,637	HOST HOTELS & RESORTS INC（アメリカ）	5,745.994	13,401,530	2,332
VEREIT INC（アメリカ）	10,467.513	8,526,573	814	DIGITAL REALTY TRUST INC（アメリカ）	783.633	10,087,103	12,872
BOSTON PROPERTIES INC（アメリカ）	550.351	7,468,514	13,570	KILROY REALTY CORP（アメリカ）	1,016.936	8,197,629	8,061
BRIXMOR PROPERTY GROUP INC（アメリカ）	3,711.184	6,487,937	1,748	HEALTHCARE TRUST OF AME-CL A（アメリカ）	2,544.636	8,029,484	3,155
SIMON PROPERTY GROUP INC（アメリカ）	311.263	6,028,467	19,367	EMPIRE STATE REALTY TRUST-A（アメリカ）	4,212.396	7,945,888	1,886
VORNADO REALTY TRUST（アメリカ）	659.603	5,596,489	8,484	EQUINIX INC（アメリカ）	161.834	7,548,155	46,641
VENTAS INC（アメリカ）	948.105	5,447,670	5,745	CROWN CASTLE INTL CORP（アメリカ）	579.78	7,096,407	12,239

（注1）金額は受渡し代金。
（注2）金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

ファンド名	当期末			
	口数	評価額		比率
		外貨建金額	邦貨換算金額	
不動産ファンド（アメリカ）	千口	千アメリカ・ドル	千円	%
PEBBLEBROOK HOTEL TRUST	2,477.728	90,684	10,141,286	1.7
SIMON PROPERTY GROUP INC	1,347.967	247,298	27,655,338	4.7
BOSTON PROPERTIES INC	1,235.89	156,970	17,553,998	3.0
APARTMENT INVT & MGMT CO -A	3,986.476	177,278	19,825,064	3.4
VORNADO REALTY TRUST	659.603	49,635	5,550,696	0.9
EQUITY RESIDENTIAL	784.462	53,657	6,000,484	1.0
EPR PROPERTIES	1,106.79	76,855	8,594,750	1.5
EQUINIX INC	588.994	263,457	29,462,398	5.0
HOST HOTELS & RESORTS INC	1,508.692	32,286	3,610,544	0.6
HUDSON PACIFIC PROPERTIES IN	2,767.463	89,804	10,042,800	1.7
RLJ LODGING TRUST	3,323.6	74,648	8,347,892	1.4
HEALTHCARE TRUST OF AME-CL A	4,571.78	125,678	14,054,596	2.4
PARK HOTELS & RESORTS INC	2,328.754	77,640	8,682,554	1.5
INVITATION HOMES INC	5,379.089	127,538	14,262,596	2.4
LAMAR ADVERTISING CO-A	997.325	78,579	8,787,516	1.5
VICI PROPERTIES INC	3,870.025	83,282	9,313,530	1.6
RETAIL VALUE INC	142.225	4,541	507,847	0.1
LIFE STORAGE INC	813.473	79,232	8,860,544	1.5
BRIXMOR PROPERTY GROUP INC	2,814.963	50,218	5,615,984	1.0
CROWN CASTLE INTL CORP	1,819.128	205,015	22,926,908	3.9
VEREIT INC	10,467.513	79,657	8,908,128	1.5
SUN COMMUNITIES INC	1,516.687	156,385	17,488,601	3.0
PROLOGIS INC	2,884.029	194,729	21,776,615	3.7
COUSINS PROPERTIES INC	6,383.226	58,534	6,545,877	1.1
DDR CORP	6,677.807	91,018	10,178,599	1.7
DUKE REALTY CORP	3,467.915	100,604	11,250,569	1.9
ESSEX PROPERTY TRUST INC	1,150.701	283,360	31,688,162	5.4
FEDERAL REALTY INVS TRUST	654.713	85,485	9,559,885	1.6
WELLTOWER INC	2,962.967	197,955	22,137,399	3.8
HCP INC	4,894.062	130,867	14,634,880	2.5
KILROY REALTY CORP	1,840.791	132,389	14,805,138	2.5
EQUITY LIFESTYLE PROPERTIES	777.916	75,481	8,441,061	1.4
NATIONAL RETAIL PROPERTIES	2,551.725	115,567	12,923,927	2.2
REGENCY CENTERS CORP	2,423.002	158,682	17,745,452	3.0
UDR INC	7,015.584	284,341	31,797,923	5.4
OMEGA HEALTHCARE INVESTORS	2,569.92	85,038	9,509,872	1.6
CUBESMART	2,313.389	69,286	7,748,253	1.3
SUNSTONE HOTEL INVESTORS INC	4,529.146	75,546	8,448,326	1.4
DIGITAL REALTY TRUST INC	2,653.893	324,809	36,323,498	6.2
EXTRA SPACE STORAGE INC	1,535.952	137,191	15,342,095	2.6
DOUGLAS EMMETT INC	2,025.134	78,858	8,818,770	1.5
合計 口数、金額	113,820.499	5,060,094	565,870,376	
合計 銘柄数<比率>	41銘柄			<95.9%>

（注1）邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
（注2）比率欄は純資産総額に対する評価額の比率。
（注3）評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2018年９月18日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
投資信託証券	565,870,376	95.2
コール・ローン等、その他	28,728,149	4.8
投資信託財産総額	594,598,525	100.0

（注1）評価額の単位未満は切捨て。
（注2）外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、９月18日における邦貨換算レートは、１アメリカ・ドル＝111.83円です。
（注3）当期末における外貨建純資産（589,135,956千円）の投資信託財産総額（594,598,525千円）に対する比率は、99.1％です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2018年９月18日現在

項目	当期末
(A) 資産	**596,611,105,900円**
コール・ローン等	26,174,232,155
投資信託証券(評価額)	565,870,376,326
未収入金	3,498,745,324
未収配当金	1,067,752,095
(B) 負債	**6,443,117,391**
未払金	4,226,112,417
未払解約金	2,217,000,000
その他未払費用	4,974
(C) 純資産総額(A－B)	**590,167,988,509**
元本	189,030,153,424
次期繰越損益金	401,137,835,085
(D) 受益権総口数	**189,030,153,424口**
１万口当り基準価額(C／D)	**31,221円**

＊期首における元本額は213,057,030,925円、当期中における追加設定元本額は44,243,301円、同解約元本額は24,071,120,802円です。
＊当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ・US－REIT・オープン（毎月決算型）Aコース（為替ヘッジあり）1,645,604,453円、ダイワ・US－REIT・オープン（毎月決算型）Bコース（為替ヘッジなし）185,389,982,462円、ダイワ・US－REIT・オープン（年１回決算型）為替ヘッジなし690,206,797円、ダイワ・US－REIT・オープン（年１回決算型）為替ヘッジあり46,946,343円、ダイワ米国リート・ファンドⅡ（年１回決算型）1,257,413,369円です。
＊当期末の計算口数当りの純資産額は31,221円です。

■損益の状況

当期　自2018年３月20日　至2018年９月18日

項目	当期
(A) 配当等収益	**9,802,076,597円**
受取配当金	9,784,107,173
受取利息	18,792,944
支払利息	△ 823,520
(B) 有価証券売買損益	**83,159,998,561**
売買益	84,737,835,029
売買損	△ 1,577,836,468
(C) その他費用	**△ 211,483,379**
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	**92,750,591,779**
(E) 前期繰越損益金	**353,608,175,805**
(F) 解約差損益金	**△ 45,306,679,198**
(G) 追加信託差損益金	**85,746,699**
(H) 合計(D＋E＋F＋G)	**401,137,835,085**
次期繰越損益金(H)	**401,137,835,085**

（注１）解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。
（注２）追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

出典：FTSE International Limited（以下、「FTSE」）©FTSE。FTSE®は、ロンドン証券取引所グループ会社が所有する商標であり、ライセンスに基づきFTSE International Limitedによって使用されています。“NAREIT®”はthe National Association of Real Estate Investment Trusts（“NAREIT”）の商標です。本インデックスに関する全ての知的財産権はすべてFTSEおよびNAREITに帰属します。FTSEのインデックス、FTSE Ratings、またはその基礎データに関する瑕疵や不作為については、FTSE並びにライセンサ各社はいずれも一切の責任を負いません。また、書面に基づくFTSEの同意がない限り、FTSEのデータの再配信も許可されません。

“Source：FTSE International Limited(“FTSE”)©FTSE.“FTSE®”is a trade mark of the London Stock Exchange Group companies and is used by FTSE International Limited under licence.“NAREIT®”is a trade mark of the National Association of Real Estate Investment Trusts(“NAREIT”).All intellectual property rights in the Index vest in FTSE and NAREIT.Neither FTSE nor its licensors accept any liability for any errors or omissions in the FTSE indices and/or FTSE ratings or underlying data.No further distribution of FTSE Data is permitted without FTSE's express written consent.”